

北米・東海岸最大の人材派遣会社 マックス・コンサルティング・グループ

ペルー進出調査開始

代表取締役・名倉学さん来秘

ニューヨークを拠点とするマックス・コンサルティンググループ・インクは、一九九四年七月設立以来、人材派遣・派遣を中心に、社員教育から人事コンサルティングまで幅広い人材ビジネスを展開。現在ではアメリカ東海岸最大の人材紹介派遣会社として活躍している。

この度、同グループの代表取締役・名倉学さんがペルーを訪問。日系人の多いペルーで同社の業務を拡張できないかと、その可能性を求めて調査を開始した。名倉さんは「今回は短期間の滞在だったため、あまり詳しい調査はしていません。どのような形で業務を行っていくかは今後の調査次第と言いますが、近々リマに連絡事務所を開設、本格的な調査に乗り出すという。」(塩畑敏明)



名倉学さん

以下、名倉取締役へのインタビュー。

■ マックス・コンサルティングの業務

「人材の紹介と派遣がメインのビジネスです。その他に人事コンサルティングというところで就業規則、ジョブ・ディスクリプション、パフォーマンス・アプリーゼ、人事考課、給与体系の作成なども行っています。業務を行っているエリアはアメリカのニューヨーク、ニュージャージーが中心で、約八割がそこからの収益です。」

他、全米にネットワークを持っています。ニューヨーク以外ではロサンゼルス、サンフランシスコ、サンディエゴ、シカゴ、デトロイトなどです。そして、東京の南青山には代理店形式の支店があります。あとメキシコシティに提携先があります。」

■ 最近の業務拡張について
「去年の四月から、アメリカに在籍する人材をシンガポールに派遣するサービスも始めています。アメリカの大学を卒業してアメ

リカで働いた経験のある方、又は日本で働いた経験がありアメリカでも働いた経験のある方などを対象にしています。これは、なんらかの理由で例えばビザの関係で日本に帰らなければならぬような方で、他の英語圏で働きたいという方たちに対してシンガポールを紹介しています。」

また、去年の十一月には韓国の「セブンス・コンサルティング」という会社と提携を始めまして、アメリカにいる韓国人の方で韓国に帰る方や韓国の会社でアメリカで人材を探している会社に対してサービスを行っています。今年の一月からロンドンにも提携先を開拓しまして、ロンドンに人材を派遣したり、ロンドン経由で日本へ人材を派遣したりといったことも始めました。」

私共のクライアントは九割方日系企業ですが、あくまでも人材を採用するのはクライアントの方なので日本人だけを対象にしているわけではありません。」

■ 来秘の目的
「何かペルーと繋がりを持てないかということを考えて来ました。日系人が大勢いるペルーで就職口がどれだけの数あるのか、もしあまり無いのであれば、な

んなかの形でアメリカに転職就職する方法があるのか。又は日本に紹介することが出来るのかどうかというところで、最初の調査にやってきました。」

まだ調査を始めたばかりですので、最初は連絡事務所というかたちでスタートして、その後支店にするかどうかはどれだけのニーズがあるかによって決定したいと思っています。今はニューヨークもヒスパニック系の人口が多く、英語と日本語だけではなくスペイン語が更に加わった多言語が出来る人材が必要とされてきています。」

ペルーを始めとして、チリからボリビア、ボリビアからブラジルといったかたちで南米に業務を拡張してゆくことも考えています。」

なお、マックス・コンサルティング・グループ・インクの詳しい業務内容やお問い合わせはホームページ「ペルー」をご覧ください。